

愛知民報

2015年
3月15日
第2250号

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号

愛知あかつき会館内

☎(052)251-2925 FAX(052)261-6063

定価 月400円 郵送料164円 1部100円

毎週日曜日発行(第5日曜日は休刊)

1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報を
周りの人に

本村伸子衆院議員 初質問

住民無視・環境破壊 リニア中止迫る

注目点

- ① 環境影響 「相当な負荷を懸念」
- ② 住民関係 「地元の理解と同意」
- ③ 大深度地下使用 「まだ申請されていない」
- ④ 土地所有権 「大深度地下に及ぶ」

昨年12月の衆院選比例東海ブロックで初当選した日本共産党の本村伸子衆院議員は2日の衆院予算委員会で初質問に立ち、政府にたいし、JR東海が強引にすすめるリニア中央新幹線建設計画の問題点を指摘し、工事中止を迫りました。同計画を批判してきた本紙の視点から、本村質問の注目点を紹介します。

住民運動の力に

問題はだらけ
東京―大阪間のリニア中央新幹線建設計画

強行許されぬ

第2の注目点は住民の同意。
JR東海の建設担当部長が長野県大鹿村の事業説明会で「地元の理解と同意がなければ着工できない」と明言したことを国会の場に

権利ある

注目点の第4は土地の所有権。
地下40m以深の大深度地下に土地の所有権が及ぶことを政府に言

「いい質問だ」

他党議員から声

本村伸子議員の質問「いい質問だ」の声が出ました。
中、他党議員から「いい質問だ」の声が出ました。

まだ最初

注目点の第3は大深度地下の使用。
注目の第3は大深度地下の使用。



衆院予算委員会で質問に立つ本村伸子議員。3月2日

生、地下水や河川の生態系への悪影響などを

度地下の使用。

ということが多い

た」と評価しました。

東日本大震災の年に税金で

海外旅行した

県議・名古屋市議

2011年3月11日の東日本大震災から4年。死者1万5千人、行方不明者2600人、原発事故による避難者はいまも15万人を越えています。

未曾有の国民的大災害の年に、愛知県議会と名古屋市議会では、慣例になつて議員海外視察旅行が実施されました。行く先はいずれも北米、参加議員は22人、所属会派は自民、民主、費用は約2800万円にのぼります。

2011年海外視察

愛知県議

【日程】10月30日～11月6日【費用】1675万8938円
【目的地】米デンバー、サンフランシスコ、ロサンゼルス
【所属会派】全員自民党

| | | |
|----------|---------------|------------|
| 小出典聖・千種区 | 杉浦孝成・高浜市 | 近藤ひろひと・日進市 |
| 長坂康正・一宮市 | 峰野修・新城市及び北設楽郡 | 安藤正明・弥富市 |
| 小林功・豊川市 | 鈴木喜博・丹羽郡 | 寺西むつみ・中村区 |
| 奥村悠二・江南市 | 川嶋太郎・瑞穂区 | 山本浩史・田原市 |

名古屋市議

【日程】10月24日～11月2日【費用】1136万6000円
【目的地】米ヒューストン他、メキシコシティ等

| | | |
|-----------|------------|-----------|
| 【自民党】 | 岡本善博・中川区 | 藤沢ただまさ・南区 |
| 堀場章・西区 | 坂野公壽・港区 | 【民主党】 |
| 西川ひさし・昭和区 | 岩本たかひろ・緑区 | 服部将也・北区 |
| ふじた和秀・瑞穂区 | 成田たかゆき・天白区 | 日比健太郎・名東区 |